

平成23年度事業報告書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

特定非営利活動法人 MERI Japan

1. 事業実施の概略

今年度は MERI Japan の活動目的である医療の質と安全の向上に寄与するため、医療技術教育・研修、医療技術研究の枠組み実現を目指して活動を行った。具体的には本法人の定款第5条第1項第1号の特定非営利活動に係る事業の①、⑤及び⑥について以下の事業を実施した。

1. 一般市民を対象とした医療に関する啓発活動
2. 医療に関する情報発信
3. トレーニングセンター開設に向けての活動
4. 医学界に対する働きかけ
5. 構造改革特区提案に関連した活動
6. その他の活動

また、定款第5条第1項第2号のその他の事業は実施しなかった。

2. 事業の実施に関する事項

1) 特定非営利活動に係る事業

今年度の特定非営利活動に係る事業として、下記活動を実施した。

なお、経費の発生する事業は実施しなかった。

1. 一般市民を対象とした医療に関する啓発活動

今年度は、メリジャパンの活動についての市民への啓発活動を1回行った。

- はちや整形外科病院が行った疾患教室「先端医療を知ろうー整形外科編」の中で啓発活動を行った。

日時・場所：平成23年10月1日（土）13：00～15：00

名古屋医専 総合校舎スパイラルタワーズ4階マルチホール

参加人数：約230名

プログラム

講演内容：整形外科領域のうち腰や関節のMISについて

講師：蜂谷裕道

(概要) 講演の中で、献体を用いたトレーニングの必要性を説き、その実現を図るためNPO法人メリジャパンが活動していることを参加者に説明した。

2. 医療に関する情報発信

- ① 新聞でサージカルトレーニングの必要性、MERI Japan の活動等が紹介された。内容は以下のとおりである。

- 平成23年11月8日の中日新聞夕刊に掲載されたコラム

平成21年にメリジャパンが共催した日本最小侵襲整形外科学会のサテライトフォーラムで講演いただいた東洋大学ライフデザイン学部井上治代教授のコラムが掲載された。

コラムの中で、井上教授は献体を用いた医療技術のトレーニングの必要性を説かれている。

- ② 市民フォーラム参加者や一般の問い合わせ者を対象にニュースレターを2回配布し、併せて今後の支援をお願いした。

- VOL4 : 平成23年4月20日発行

テーマ : キャダバー・トレーニング実現に向けて

寄稿 : 糸満 盛憲 (メリジャパン理事長 九州労災病院院長)

- VOL5 : 平成23年9月20日発行

テーマ : キャダバー・トレーニングは技術向上の最短距離

インタビュー : 上田 裕康 (メリジャパン正会員 桜桃歯科院長)

- ③ ホームページの更新を5回行い、最新情報の提供に努めた。

3. トレーニングセンター開設に向けての活動

MEDDEC (神戸医療機器開発センター) との連携を図ったが、成果は得られなかった。

4. 医学会に対する働きかけ

JESMISS (日本内視鏡低侵襲脊椎外科学会) が平成23年11月25,26日に神戸で開催されたが、それに合わせた市民フォーラム開催を計画していたが、実現できなかった。

5. 構造改革特区提案に関連した活動

平成23年3月11日に発生した東日本大震災により構造改革特区提案への速やかな国の対応が難しくなり、法的措置に係る進展は見られなかったが、議員立法については動きがあり、法案はほぼ纏まっていると聞いている。

6. その他の活動

① 一般市民の協力

名古屋市にある献体篤志家団体「不老会」の相談役の男性(85歳)が作られた献体を用いた手術トレーニングの必要性をテーマとした動画を本NPO法人の活動に役立つならと、ご提供いただいた。

なお、本件については平成23年6月30日に会員にメール配信している。また、平成23年7月4日にホームページに「献体を用いたトレーニングに関する動画」の見出しで掲載した。

② 会員からの情報提供

会員から下記2件の情報提供があった。

- 大塚耕平参議院議員のホームページに平成23年9月22日に横路衆議院議長公邸で行われたサージカルトレーニングについての会議の様子が掲載されている。との情報提供があった。

会議では文科省、厚労省に加え、内閣法制局も参加し解決策を議論する。また、法改正、新規立法の実現には関係省庁の対応をさらに促す必要があります。とのコメントが述べられている。

なお、本件は平成23年11月23日に会員にメール配信している。

- 平成23年12月3,4日に幕張で行われた顎顔面インプラント学会で、日本口腔インプラント学会の朝日大学歯学部山内教授からサージカルトレーニングに係るメリジャパンの活動状況を聞かれ、関係資料を送った。との情報提供があった。

インプラント治療の安全性のためにサージカルトレーニングが必要なものと学会が認識し始めたのではないかと推測される。とのコメントが付されていた。

なお、本件は平成 23 年 12 月 5 日に情報提供された。

2) その他の事業

今年度は実施しなかった。

3. その他特記事項

ワンコイン募金は、平成 24 年 3 月 31 日現在 121,300 円（本年度 15,000 円）のご寄付を頂いているが、今後一般の方の会員及び寄付者をいかに増やしていくかが課題として残った。

4. 組織の現況

1) 会員数（平成 24 年 3 月 31 日現在）

正会員（個人）：25 名 正会員（法人）：1 名 賛助会員：4 名 計 30 名

2) 運営組織

今年度は WG 設置を必要とする活動はなく、設置しなかった。

以上